

# 平成26年度 事業報告

社会福祉法人 広虫荘

## 1. 概要

利用者の重度化に対応するため、介護の専門性を高める喀痰吸引研修、増加する認知症の方への対応として、認知症実践研修・リーダー研修等への研修会参加に努めました。また、歯科医師との連携による口腔ケアの実践も行っております。

科学的介護の実践を通じて質の高いサービスの提供に努めるために、介護支援専門員資格や介護福祉士受験資格支援に力を注ぎ、やりがいのある組織づくりに努めました。

地域福祉活動としては、実習生・ボランティアの受入れは出来たが、地域の高齢者を対象に地域貢献活動は実施できていません。

今後、重度化が進む入所者に向けた、介護・看護及び多職種との連携協働を実施すべく、新人職員を含めさらに研修教育を行います。

これからも、高齢者介護のプロ集団としての自覚を持って日々研鑽し、安心・安全な事業経営をすることにより、利用者ニーズに適切に対応し地域で信頼される法人となれるように努めます。

## 2. 事業実施状況

管理者会議で各施設間の収支状況等の連携をとりながら、稼働率のアップ・各種加算の算定による増収をめざしましたが、拠点別では、広虫荘は増収、和気広虫荘は減収、法人全体では減収となりました。

建物設備の老朽化に伴う修繕、器具備品等の修理及び買い替え、さらには、特養入所者の入院患者の増加、インフルエンザやノロウイルスの感染症により、新規入所者の延期及び短期入所の中止等により、稼働率の低下に伴い、収益を確保することができませんでした。

福祉事業をとりまく情勢は日々変化しており、厳しい経営状況が続いていますが、顧客満足度のアップを図ることが施設運営の基本であることを認識し、今後とも、利用者稼働率のアップ、経費の節減等を図るなかで、職員の待遇改善、人材の確保、育成に努めます。

## 3. 主な事業の状況

### (1) 法人本部

#### ①理事会・評議員会

平成26年 5月20日

- ・平成25年度事業報告について
- ・平成25年度収支決算について
- ・監査報告について
- ・報告事項（定款変更認可申請について平成26年4月1日提出分）

平成26年12月24日

- ・役員改選について
- ・育児、介護休業一部改定について
- ・平成26年度第一次補正予算について

平成27年 1月13日

- ・理事長選任について
  - ・理事長職務代理者選出について
- 平成27年 3月25日
- ・就業規則、給与規程の改定について
  - ・平成26年度第2次補正予算について
  - ・平成27年度事業計画について
  - ・平成27年度収支予算について
  - ・平成26年度社会福祉法人等指導監査結果について

②監事監査（2名） 平成26年5月15日

③喀痰吸引研修事業

平成26年6月2日～9月30日

（広虫荘4名、和気広虫荘4名、外部2名 研修終了）

(2) 特別養護老人ホーム広虫荘

開 設：昭和45年5月1日 開設  
 種 別：特別養護老人ホーム／定員：110名  
           ショートステイ（短期入所）／定員：4名  
           （4人部屋10室、3人部屋7室、2人部屋21室、個室11室）  
           デイサービスセンター（通所介護）定員：15名／1日  
 構造・面積 鉄筋コンクリート5階建  
           建物面積／4,547.87㎡

① 事業の概要

入所されている方の平均年齢86.1歳と高齢化しており、入所者の入れ替わりも早くなる傾向にあります（平均在所期間4年）。当年度の退所者38名と前年度より7名多くなりました。また、特養・ショートステイ・デイサービスの年間延べ利用者、稼働率ともに前年度より減少となっております。明細については下記表のとおりとなっております。

施設整備面では、器具備品購入で、エアコン取替130千円、修繕費で、浴槽床シート張替648千円、配膳車修理456千円、エアコン修理340千円、厨房内換気扇取替216千円、電気温水器修理120千円など合計3,599千円となりました。

②特養 年間の利用者状況

	述べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率 %
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	2,674	8,233	8,101	11,499	6,577	37,084	3.3	365	92.36
前年度	1,816	7,377	6,910	10,144	11,759	38,006	3.6	365	94.66
比 較	858	856	1,191	1,355	△5,182	△922	△0.3		△2.3

③ショートステイ 年間の利用者状況

	述べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率 %
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	157	205	254	257	60	933	2.8	365	63.90
前年度	68	232	139	276	249	964	3.2	365	66.02
比較	89	△27	115	△19	△189	△31	△0.4		△2.12

④デイサービス 年間の利用者状況 (延べ人数)

	要支援		要介護					計	1日 平均
	1	2	1	2	3	4	5		
4月	4	6	9	13	47	1	51	131	5.0
5月	5	8	9	15	62	3	48	150	5.6
6月	4	9	8	15	61	2	42	141	5.6
7月	5	0	17	13	54	4	45	138	5.1
8月	4	0	17	13	61	3	54	152	5.8
9月	4	0	18	13	67	2	52	156	6.0
10月	5	0	24	22	67	2	54	174	6.4
11月	4	0	22	9	63	13	40	151	6.0
12月	4	0	23	7	65	21	38	158	6.1
1月	4	0	18	9	63	22	45	161	6.7
2月	4	0	22	8	58	18	47	157	6.5
3月	7	0	23	4	64	19	55	172	6.6
計	54	23	210	141	732	110	571	1,841	6.0
前年度	63	22	658	493	703	106	696	2,751	8.9
比較	△9	1	△448	△352	29	4	△125	△910	△2.9

⑤職員の状況

平成27年3月31日現在

	施設長	事務長	事務員	相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	調理員	掃除・洗濯員	夜警員	嘱託医	合計
特養	1	1	1	2	1	5	41	1	3	7	4	2	1	70
通所介護				2		1	3							6

○資格等の取得状況 (複数の資格を持つ職員もいます。)

社会福祉士 2名    介護支援専門員 8名    介護福祉士 22名    社会福祉主事 3名  
 管理栄養士 3名    調理師 1名    基礎研修 1名    ヘルパー2級 12名

(3) 特別養護老人ホーム和気広虫荘

開	設：昭和51年6月11日
種	別：特別養護老人ホーム／定員：100名 ショートステイ（短期入所）／（空床型） （4人部屋19室、3人部屋1室、2人部屋10室、個室1室）
構造・面積	：鉄筋コンクリート1階建（一部2階建） 建物面積：2,377㎡

① 事業の概要

年度末の人員は100名定員に対し年度末は98名の入所者となりました。入所されている方の平均年齢84.0歳で、平均在所期間3年4カ月となっています。入院者1日平均が7.8人となり、当年度の退所者30名（内11名が医療機関入院、死亡19名）となり、利用者稼働率は89.8%となりました。

ヘルパーステーションわけひろむしでは、前年度より1,118千円収入減少により、15,543千円となりました。

施設整備面では、消防設備305千円、厨房機器728千円、特殊浴槽475千円、給湯給水管358千円などの修繕合計2,930千円、固定資産器具備品、自家発電機2,646千円、空調機2台890千円、車輛（軽四自動車）1台474千円の購入をしました。

②年間の利用者状況

	述べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	1,590	2,687	9,713	10,452	8,345	32,787	3.64	365	89.8
前年度	2,056	2,107	8,053	10,252	10,679	33,147	3.74	365	90.8
比較	△466	580	1,660	200	△1,907	△360	△0.1		△0.2

③職員の状況

平成27年3月31日現在

	施設長	事務長	事務員	相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	調理員	掃除・洗濯員	夜警員	嘱託医	
特養	1	1	2	3	1	5	37	1	2	8	3	2	1	67
訪問介護							9							9
ケアハウス			1	1			4			1				7
グループホーム						1	13							14

○資格等の取得状況（複数の資格を持つ職員もいます。）

社会福祉士 2名    介護支援専門員 12名    介護福祉士 45名    社会福祉主事 7名  
 管理栄養士 1名    調理師 2名    基礎研修 0名    ヘルパー2級 14名

#### (4) グループホームひろむし

開 設：平成13年4月23日  
 種 別：入所定員：9名（個室 9室）  
 面 積：250.62㎡  
 増 床：平成25年6月1日（入所定員：9名/個室）  
 面 積：248.84㎡

##### ① 事業の概要

2ユニットの運営になり安定してきていますが、入院者も11人で平均入院日数21.6日なっています、退去者6名（医療機関入院2名、他施設へ入所3名、死亡1名）と、人の移動も増えてきている状況です。

和気町地域密着連絡協議会、年6回定期的に開催され、町内のグループホーム間の連携が密になり、情報交換ができるようになりました。

ご家族や地域の方々の理解、協力を得て、ご利用者様の意思を尊重し、個々にあった生活ができるよう支援を行い、また職員研鑽を積みよりよいサービスの提供ができました。

運営推進委員会、年6回開催。

年間行事等はほぼ例年通り実施できました。

##### ②年間の利用者状況

	述べ利用者数						平均 介護度	日数	利用率
	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計			
当年度	2,757	740	1,398	964	365	6,224	2.2	365	94.73
前年度	1,538	967	1,436	1,016	303	5,260	2.5	365	87.36
比 較	1,219	△227	△38	△52	62	964	△0.3		7.37

#### (5) ケアハウスわけ

開 設：平成13年4月1日  
 入居 定員：30名  
 構造・面積：鉄筋コンクリート造3階建 8611.45㎡  
 全室個室（30室）

##### ① 事業の概要

入居者も平均年齢が84歳と高齢化が進み入院者も増えてきており、また当施設での生活も無理となり他施設への転居される方も増えてきている状況となっております。

当年度の退去者も8名（医療機関への入院4名、他の施設へ入所4名）と退去者が少しずつ増えている状況です。今年度末の入居者、定員30名に対し28名の入居者により、利用者稼働率は、前年度より△4.0%の90.8%となりました。

施設整備面では、給湯管の老朽化により修繕箇所が増えているなど、空調機においても2台が取り

替えとなりました。築13年が経過しハード面の改修も必要となってきています。

年間行事等はほぼ例年通り実施できました。

## ② 年間の利用者状況

### 平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	783	822	834	837	847	836	873	814	815	884	790	807	9,942
入居	1	0	1	0	1	1	0	0	2	2	0	0	8
退去	0	0	0	1	0	1	1	2	1	0	0	2	8

### 平成25年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	776	792	840	911	930	900	925	840	905	896	802	895	10,402
入居	0	2	3	0	1	1	0	0	2	2	0	0	12
退去	1	0	1	0	0	0	2	0	1	1	1	3	10

#### (6) 入所者個々の状況把握に努め、希望に沿った介護を

入所者の状況や本人・家族の希望に沿い提供する介護サービスの内容を定めた介護サービス計画(ケアプラン)は、実現可能な計画が大切であり、半年に1回ケアプラン検討会議を開催し見直しを行っています。毎日の申し送り時に問題等があると認められる場合又は、本人及び家族からの申し出に応じて、随時ケアプランの見直しを行い、本人・家族の意向に沿うケアプランの作成に努めています。

#### (7) 感染症の防止に努める

広虫荘では、1月5日から1名ノロウイルス症状が見られ、感染対策会議を開催し、対応策等の検討を行い対応してきましたが、入所者13名、職員12名(疑い含む)の感染者発生となりました。また、インフルエンザ症状を訴える職員3名が見られました。居室・床の清掃など対応策の検討を行い終息に向けて対応してきましたが約1ヶ月掛かりました。

和気広虫荘では、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染に罹災された方はありませんでしたが、レジオネラ感染者が1名出ました。保健所の指示の元水質検査を隈無く行いましたが感染源の特定はできていません。水質検査は保健所の指示通り年2回定期に行っていきます。

歯科医師、衛生士による訪問診療で口腔ケアを取り組んでいましたが、誤嚥性肺炎により一時期入院者が増加しました。今後は検証をしっかりと行い口腔ケアの必要性を見直していきます。

ケアハウスでは、1名の方がインフルエンザにかかりましたが、他の方が感染されることはありませんでした。グループホームでは、9名の方がインフルエンザに感染され、協力病院の連携の下対応してまいりましたが終息に2週間ほど掛かりました。

これからも職員はもとより、面会者やボランティアの皆様にもうがい手洗いを励行し、感染症の予防、健康管理に努めていきます。

#### (8) 地域との連携

学生の介護実習などの受け入れ、高校生中学生の職場体験の受け入れなど、社会福祉の人材育成にも協力しています。また近隣の小学校、幼稚園等の慰問をはじめ、歌や楽器演奏、踊りの披露など多くの皆様に訪問していただき交流を深めました。また、庭の草取りやガラス拭きなど、いろいろな場面で数多くのボランティアの皆様のご協力をいただきました。

○実習生受入状況（延べ人数）

	広虫荘	和気広虫荘
旭川荘厚生専門学院	44名	96名
岡山県社協		5名
和気閑谷高校		16名
合計	44名	117名